

賃貸住宅の内装を自由に変えられたら――。
賃貸住宅のリノベーションを手掛けるハプティ

ク（東京・渋谷）の社長、小倉弘之（34）は消費者の声に耳を傾け、壁や床などを自分好みに変更できる賃貸の仲介サービスを始めた。竹中工務店勤務時代に住宅産業に疑問を抱き、独立した小倉は「日本の住環境をよくしたい」と

新サービス「TOMO
のお手堅安心カスマ

「販賣」はフローリングの素材をオークやヤマリなどの無垢（むく）りで、壁紙の
から選べたり、塗装し
わりにペンキで塗装し
りできる。2LDKを

賃貸の内装、自由に変更

り前の建設・不動産業界の体質に疑問を感じていた。日本の空き家率は1割超。「有効活用されない住宅ストックを再生しよう」とリノベーションで起業を決意する。準備のためにコンサルティング会社のボストンコンサルティングに転じた。事業計画の作り方、会社経営などを学び、満



ペンキで壁を塗るなど入居者の希望を内装に反映する

老朽物件再生、顧客呼ぶ

は小倉の退去後も人居者を持して2009年にハーフティックを創業した。賃貸住宅のオーナーから築20～30年の老朽物件

ゼネコン（総合建設会社）で働きながら、造つては壊す「スクラップ・アンド・ビルト」が当たる物件としては人気が落ちる和室を無垢の木材を使つた温かみのある洋室に

り前の建設・不動産業界の体質に疑問を感じていた。日本の空き家率は1割超。「有効活用されない住宅ストックを再生しよう」とリノベーションで起業を決意する。

トップの 挑戦

おぐら・ひろゆき 2004年東大経済学部卒、竹中工務店入社。ビルや住宅の企画などに携わる。ボストンコンサルティンググループを経て、09年12月にハーバード大学MBA修了。同年1月より、東京都出身

トップの挑戦

工事料金は原則、定額制。基本プランは39万円。千円から109万8千円までの5種類。オプション料金も明示する。フローリングなどの建材やキッチンなどの設備を共通化し、大量調達によってコストを引き下げる。

再生する。施工件数は首都圏を中心年間400件程度。さらに大阪にも進出した。

リフォーム業者の場合は、施工は下請けの工務店が手掛けるケースも多いたい。これに対し、ハプリ

自社で運営する賃貸住宅サイト「グッドルーム」を活用して入居者探しを支援する。改修後の入居率はほぼ100%。そのうえ家賃も上がる。「ハピティックに頼めば安心」という信頼関係を築いた。これがカスタマイズ賃貸にも生きた。

吉呼ぶ

けで200戸ある。この中から消費者は住みたい地域の物件を選べばよい。リクルートの11年度の調査では「原状回復しないでもよい、敷金が引かれないとリフォームしたい」との回答が44%あり、消費者の関心は高い。こうしたデータを念頭に置いて小倉は14年に化け多様化の成約を目指す。

青山フランワーマーケットの知名度を生かして新たに顧客を開拓する。
社名は英語で「手触り」を意味する。手作り感のある内装が女性の支持を集めってきた。柔らかな印象の小倉だが、芯は強い。ライフスタイルも含めた提案で事業拡大を目指す。

店「青山フラワーマーケット」との連携。カーテンの代わりにプランターを吊したり、緑が映えるように壁を黄色にしたり、ふんだんに植物を取り入れた内装を提案する。

住宅地として人気の高い東京・代々木上原で手掛けた第1弾の物件はすぐに入居者が決まった。

(伊藤大輔)

敬稱略